

「健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト」報告会 ～ あそび場からの地域力 ～

実施要領

1. 開催の背景

将来を担う子ども達の成長を育む社会的環境は極めて深刻な状況です。社会の変化は子どもの遊びの時間・空間・仲間の喪失を招きました。東日本大震災により、顕著になったこれらの課題は今や全国的な課題です。平成25年度から復興庁「新しい東北」先導モデル事業「健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト」の実施を通じて身近な遊び場の喪失、友人との別離など生活環境の変化によって生じた外遊びの減少という課題やそれを補うための遊び場づくり活動が、子どもだけでなく地域社会全体に影響を与える状況がみえてきました。

2. 開催目的

3年間にわたり実施してきた「健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト」取り組みをご報告するとともに、子どもの外遊びへの理解向上と健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場づくりの推進を目的として、本報告会を開催いたします。

3. 主催者等（案）

主催：（一社）日本公園緑地協会、（特非）冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

協力：特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会、公益社団法人こども環境学会、
公園管理運営士会

後援：復興庁、宮城県、仙台市

4. 開催日時・場所

日時：平成28年1月20日（水） 13:30～17:00

場所：仙台市男女共同参画センター エル・ソーラ仙台

（〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号）

5. 参加費 無料（定員70名程度）

造園 CPD 申請（予定）

6. 開催内容および進行予定

(受付・開場 13:00～)

(1)開会	13:30		内容・テーマ
(2)主催者挨拶	13:30～13:35	(一社) 日本公園緑地協会	ご挨拶 (5分)
(3)基調講演 40分	13:35～14:15	東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究員 倉岡 正高氏	多世代交流や遊び場づくりなどの活動が地域に果たす役割 (仮)
(4)休憩 5分	14:15～14:20		
(5)話題提供 65分 (30分×2+ 5分準備)	14:20～15:25	東京学芸大学名誉教授 小澤 紀美子氏	○話題提供 1 先導モデル事業「元気で健やかな子どもの成長を見守る安心な社会」の概要 (仮)
		(特非) 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 理事 根本 暁生氏	○話題提供 2 震災後の取り組み・先導モデル事業の報告
(6)休憩 10分	15:25～15:35		
(7)パネルディスカッション 80分	15:35～16:55	<コーディネーター> 東京学芸大学名誉教授 小澤 紀美子氏	学識経験者 (環境教育)
		<パネリスト>	
		東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究員 倉岡 正高氏	学識経験者 (多世代交流、 高齢者支援)
		山形大学 地域教育文化学部 地域教育文化学科 教授 佐藤 慎也氏	学識経験者 (子ども環境学、 都市計画・建築計画 等)
		(特非) 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 理事 根本 暁生氏	活動団体
		宮城県保健福祉部子育て支援課 子育て政策専門監 佐々木 悦子氏	関連行政 (保健福祉部局)
仙台市建設局百年の杜推進部 公園課長 岡本 一郎氏	関連行政 (公園緑地部局)		
(8)主催者挨拶	16:55～17:00	(特非) 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク	ご挨拶 (5分)
(9)閉会	17:00		

○講演者プロフィール

【基調講演者】

倉岡 正高（くらおか まさたか）氏

所属・役職：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 研究所
社会参加・地域保健研究チーム

略 歴：ボストン大学教育大学院博士課程修了（教育学博士）。南カリフォルニア大学経営学部卒。高齢者の社会参加活動、学校現場における世代間交流や国際比較調査、ソーシャルキャピタルを活かした地域保健福祉活動のマニュアルの作成、高齢者の就労について研究をしている。東京都健康長寿医療センターでは、このほどソーシャルキャピタルを育てる・活かす！地域の健康づくり実践マニュアルを公表。地域では自治会長、小学校PTA会長等などを経験し、実践と研究の両面から社会課題に取り組んでいる。



【コーディネーター】

小澤 紀美子（こざわ きみこ）氏

所属・役職：東京学芸大学名誉教授、公益社団法人こども環境学会理事

略 歴：公益社団法人こども環境学会前会長、日本学術会議連携会員。専門分野は住環境教育学。子どもの成長分野の有識者として、復興庁「新しい東北」先導モデル事業の審査委員を務める。また、公益社団法人こども環境学会にて、東日本大震災の発災以降、被災地におけるこども環境の復興支援に精力的に携わる。



○講演テーマ・話題提供内容

・基調講演

ソーシャルキャピタルを育てる地域活動に関するご自身の研究や実践をふまえて、世代間交流や高齢者の社会参加の効果をお話ししていただく予定。

※ソーシャルキャピタル（social capital: SC）とは、人々間の協調的な行動を促す「信頼」「互酬性の規範（お互い様）」「ネットワーク（絆）」をさします。社会への信頼やコミュニティのまとまり等により社会全体の健康が高まりが期待されます。（ソーシャルキャピタルを育てる・活かす！地域の健康づくり実践マニュアルより）

・話題提供 1

公益社団法人こども環境学会理事や復興庁「新しい東北」先導モデル事業の審査委員のご経験から、「新しい東北」先導モデル事業で実施されている「元気で健やかな子どもの成長を見守る安心な社会」の取り組み概況や子どもの成育環境の課題・現状などについてお話しいただく予定。

・話題提供 2

2002年2月に設立した遊び場づくり団体の認定特定非営利活動法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワークから、「健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場プロジェクト」による遊び場づくりを通じた被災地域の復興に係る取り組みについてご報告予定。

【会場案内】

施設名：仙台市男女共同参画センター エル・ソーラ仙台 大研修室

所在地：〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アエル28階 TEL 022-268-8041

■JR：仙台駅から徒歩2分

■地下鉄：仙台市営地下鉄南北線仙台駅から徒歩4分

